

湧別の子どもを伸ばす

家庭学習の手引き

～自ら進んで学ぶ子どもを育てるために～

2～6年生用



小学校の学習は、将来児童が社会人として自立するための基礎となる大切なものです。

学校で児童の学力向上に取り組んで参りますが、同時にご家庭でもしっかりととした学習習慣を身に付けられるよう、連携とご指導を頂くことにより、学習内容がより確かに習得され、活用力が伸びるものと考えています。

この度、本校児童の学力や学習の実態を踏まえ、全教職員で話し合い、「家庭学習の手引き」を作成致しました。

ぜひお子様と一緒にご覧頂き、家庭学習の手助けとしてご活用頂きますようお願い申し上げます。

2020年 4月

湧別町立湧別小学校長

秋山 康則

湧別町立湧別小学校

～はじめに～

家の勉強(家庭学習)は、とても大切です。それは、学校で勉強したことをしっかりと身につけるために、何回もくりかえし練習することが必要だからです。時間をきちんと決めて、毎日、じっくりと家のべんきょう(家庭学習)に取り組みましょう。

■ 学習のきまり

- 決まった時こくになつたら机に向かいましょう。
- つくえの上には学習用具だけ置きましょう。
- 字はていねいに正しく書きましょう。
- 「ながら勉強」をしないようにしましょう。
- 今、学習しているところの漢字と計算は、少しづつでも毎日復習するようにしましょう。
- わかっていることばかりするのではなく、苦手なところにもどんどんちようせんするようにしましょう。
- ドリルや問題集は、必ず答え合わせをして、まちがえたところをやり直し、くりかえし練習しましょう。
- わからなかつたところは、おうちの人や先生に聞くなどして、かならず確かめましょう。
- おわったら、おうちの人見てもうようになります。

■ 学習の時間

- 曜日ごとに学習を始める時こくをきめましょう。
 - ※ できるだけ夕食前にするようにしましょう。
 - ※ 見たいテレビや習い事のことも考えて決めましょう。
- 1・2年生は、宿題が中心となり、学年が上がるにつれて、自主学習(自学)にちようせんしていきましょう。
- 1日どのくらい学習するか、次のページの表を参考にして決めましょう。

☆ まず、「学年×10分」から始めましょう！

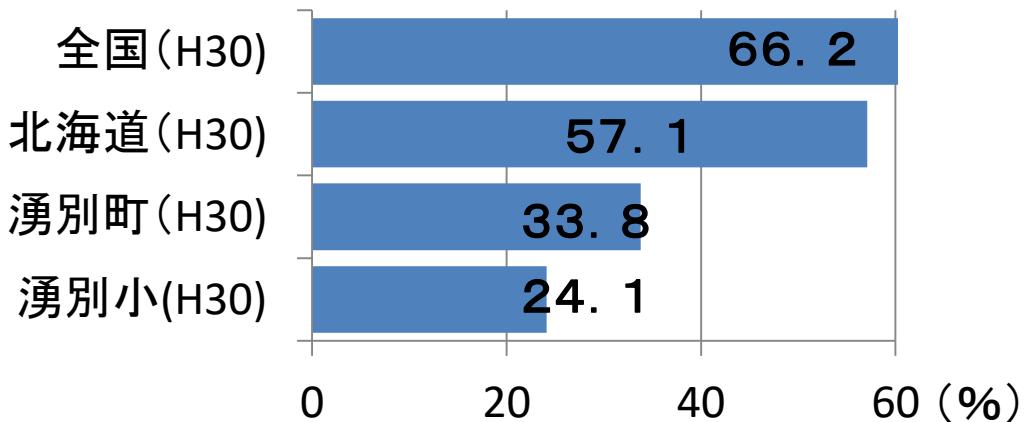
学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6
目標時間	10分以上	20分以上	30分以上	40分以上	50分以上	60分以上

わたしの学習時間は

_____ 分以上

_____ 時 _____ 分から始めます

家で1日1時間以上学習する割合(小学6年生)



○ 保護者のみなさんへ

全国学力・学習状況調査の結果から、湧別小児童は、「家庭学習の習慣をつける必要がある」ということが明らかになりました。「小学校6年生の時には、1時間以上学習できるようになる」ことを目指して湧別小学校では取り組んでいきます。

かていがくしゅうの つぼ！

じかんのめやす

10ぶんいじょう

- まい日、しゅくだいを ふくめて 10分よりおおく べんきょう しましよう。
- じかんを きめて しゅうちゅうして べんきょうする。
- テレビを みながら べんきょうは しない。
- だれがみても わかるように ていねいなじで ただしくかく。
- がくしゅうが おわったら、つぎの日のじかんわりを しらべ、もちものの じゅんびをする。

〈がくしゅうのながれ〉

その
1

しゅくだいをしよう
～わからないところは、おうちのひとや
せんせいにおしえてもらいましょう。～

その
2

じしゅがくしゅうに ちゅうせんしよう
～はやくおわったひとは、つぎのような
がくしゅうをしてみましょう。～

【こくご】

○きょうかしょをよむ

- いまがくしゅうしているところをよむ。
- これからがくしゅうするところをよむ。
- わからないかんじにふりがなをつける。

○かんじのれんしゅうをする

- ノートにおくりがなをつけてれんしゅうする。
- いろいろなじゅくごにしてれんしゅうする。
- ならったかんじをつかってぶんをつくる。
- テストなどでまちがえたかんじをれんしゅうする。

【こくごのつづき】

○いみしらべをする

- ・きょうかしょをよんでわからないことばのいみをしらべ、ノートにかく。
- ・そのことばをつかって、ぶんをつくってみる。

○ししやをする

- ・きょうかしょのぶんをノートにかきうつす。「、」や「。」やだんらく・かぎかっこに きを けてかきます。

○につきをかく

- ・日づけ(○月△日)をかきます。
- ・できごとやきもちをかきます。
- ・ならったかんじをつかいましょう。

○どくしょをする

- ・いろいろな本をよみます。

【さんすう】

○きょうかしょのもんだいをする

- ・がっこうでべんきょうしたところを もう いちど ノートにやってみます。
- ・まちがえたときは、もう一どします。

○けいさんをする

- ・ドリルやプリントをつかってけいさんれんしゅうをします。

○ 保護者のみなさんへ

- ・学習を始める前に、テレビなどを消したり、勉強する場の整理整頓をしたりする習慣を身につけさせましょう。
- ・お忙しいとは思いますが、学習時間中は、近くにいてあげましょう。
- ・がっこうからの連絡やお便り、明日の時間割などをお子さんと一緒に確かめるようにお願いします。

家庭学習のつぼ！

学習時間のめやす

20分以上

- ①まい日、しゅくだいを ふくめて 20分より多く べんきょう しましよう。
- ②じかんをきめて しゅうちゅうして べんきょうする。
- ③テレビを見ながら べんきょうは しない。
- ④だれが見ても わかるように ていねいな字で 正しく 書く。
- ⑤学習がおわったら、次の日の時間わりを調べ、もち 物のじゅんびをする。

〈学習の流れ〉

その
1

しゅくだいをしよう
～わからないところは、おうちの人や
先生に教えてもらいましょう。～

その
2

自主学習に ちようせんしよう
～早く終った人は、次のような
学習をしてみましょう。～

【国語】

○きょうかしょを読む

- ・今学習しているところを読む。
- ・これから学習するところを読む。
- ・わからないかん字にふりがなをつける。

○かん字の練習をする

- ・ノートにおくりがなをつけてれんしゅうする。
- ・いろいろなじゅくごにしてれんしゅうする。
- ・ならったかん字を使って文を作る。
- ・テストなどでまちがえたかん字をれんしゅう する。
- ・部首や画数をしらべてみる。

【国語のつづき】

○いみしらべをする

- ・きょうかしょを読んでわからないことばのいみをきいて、ノートに書く。
- ・そのことばを使って、文を作つてみる。

○ししやをする

- ・きょうかしょの文をノートに書きうつす。
- 「、」や「。」やだんらく・かぎかっこに気をけて書きます。

○日記を書く

- ・日づけ(○月△日)を書きます。
- ・できごとや気もちを書きます。
- ・ならつたかん字を使いましょう。

○読書をする

- ・いろいろな本を読みます。

【さんすう】

○きょうかしょのもんだいをする

- ・学校でべんきょうしたところを もう一どノートにやってみます。
- ・まちがえたときは、もう一どします。

○計算をする

- ・ドリルやプリントをつかつて計算れんしゅうをします。

○もんだいをつくる

- ・自分でもんだいを作つて、といてみます。

○ 保護者のみなさんへ

- ・学習を始める前に、テレビなどを消したり、勉強する場の整理整頓をしたりする習慣を身につけさせましょう。
- ・お忙しいとは思いますが、学習時間中は、近くにいてあげましょう。
- ・学校からの連絡やお便り、明日の時間割などをお子さんと一緒に確かめるようにお願いします。

家庭学習のつぼ！

学習時間のめやす

30分以上

- ①毎日、しゅくだいをふくめて30分いじょうおうちにで学習しましょう。
- ②時間を決めて集中して勉強する。
- ③テレビを見ながら勉強はしない。
- ④だれが見ても読める字で書く。
- ⑤ドリルなどはおうちにでまるつけをし、まちがいをなおす。
- ⑥学習がおわったら、次の日の時間わりを調べ、もち物のじゅんびをする。

〈学習の流れ〉

その
1

しゅくだいをしよう
～わからないところは、おうちの人や
先生に教えてもらいましょう。～

その
2

自主学習にちょうどせんしよう
～早く終わった人は、次のような
学習をしてみましょう。～

【国語】

- 教科書を読む
 - ・今学習しているところを読む。
 - ・これから学習するところを読む。
 - ・わからない漢字にふりがなをつける。
- 漢字の練習をする
 - ・ノートにおくりがなをつけて練習する。
 - ・いろいろなじゅくごにして練習する。
 - ・ならった漢字を使って文を作る。
 - ・テストなどでまちがえた漢字を練習する。
 - ・部首や画数を調べてみる。

【国語のつづき】

○意味調べをする

- ・教科書を読んでわからない言葉の意味を調べ、ノートに書く。
- ・その言葉を使って、文を作つてみる。

○ししやをする

- ・教科書の文をノートに書きうつす。
「、」や「。」、「　　」やだんらくに気をつけて書きます。

○日記を書く

- ・日づけ(○月△日)を書きます。
- ・できごとや気持ちを書きます。
- ・習った漢字を使いましょう。

○読書をする

- ・いろいろな本を読みます。

【算数】

○ふく習をする

- ・学校で学習した問題をもう一度やってみます。(ノートを見て答え合わせをします)

○計算をする

- ・ドリルやプリントをつかつて計算練習をします。

○ 保護者のみなさんへ

・家族のあたたかい助言や励ましの言葉でやる気を起こしたり、宿題や持ち物を点検したりするなどの手助けが必要な時期です。少しずつ自分でできるように支援をお願いします。

・自分から机に向かう姿勢を育て、集中して取り組む習慣を身につけることを大切にお願いします。

家庭学習のつぼ！

学習時間のめやす

40分以上

- ① 毎日宿題をふくめて4年生は40分以上学習をする。
- ② 時間を決めて、集中して勉強する。
- ③ テレビを見ながら勉強はしない。
- ④ 自分でまるつけをし、まちがいをすぐ直す。
- ⑤ 学習が終わったら、次の日の時間割を調べ、鉛筆を削るなど持ち物の準備をする。

〈学習の流れ〉

その
1

宿題～わからないところは、おうちの人には
教えてもらいましょう～

その
2

自主学習～次の内容の学習のうち
1つにちょうどせんしよう～

【国語】

- 教科書を読む
 - ・今学習しているところを読む。
 - ・これから学習するところを読む。
 - ・わからない漢字にふりがなをつける。
- 漢字の練習をする
 - ・ノートにおくりがなをつけて練習する。
 - ・いろいろなじゅく語にして練習する。
 - ・ならった漢字を使って文を作る。
 - ・テストなどでまちがえた漢字を練習する。
 - ・部首や画数を調べてみる。



【国語のつづき】

○意味調べをする

- ・教科書を読んでわからない言葉の意味を調べ、ノートに書く。
- ・その言葉を使って、文を作つてみる。

○視写をする

- ・教科書の文をノートに書きうつす。
- 「、」や「。」、「　　」やだんらくなきをつけて書きます。

○日記を書く

- ・日づけ(○月△日)を書きます。
- ・できごとや気持ちを書きます。
- ・習つた漢字を使いましょう。

○読書をする

- ・いろいろな本を読みます。

【算数】

○ふく習をする

- ・学校で学習した問題をもう一度やってみます。(ノートを見て答え合わせをします)

○計算をする

- ・ドリルやプリントをつかつて計算練習をします。

○ 保護者のみなさんへ

・家族のあたたかい助言や励ましの言葉でやる気を起こしたり、宿題や持ち物を点検したりするなどの手助けが必要な時期です。少しずつ自分でできるように支援をお願いします。

・自分から机に向かう姿勢を育て、集中して取り組む習慣を身につけることを大切にお願いします。

家庭学習のつぼ！

学習時間のめやす

50分以上

- ① 集中して学習しましょう。
- ② 毎日がんばって50分以上学習しましょう。
- ③ 自主的な学習にも進んで取り組みましょう。

家庭学習をやる前に…。

- ④ テレビやゲームのスイッチは消しましたか。
- ⑤ 勉強する場所は、きれいですか。
- ⑥ 正しいしせいになっていますか。

〈学習の流れ〉

その
1

基本学習 ~その日の学んだことを
確かなものに~

その
2

自主学習~次の内容の学習のうち
1つにちょうせんしよう~

☆国語

1 教科書を読む。

- ・今、学習しているところを3回読みます。

2 漢字を練習する。

【ドリルを使って】

- ① 漢字のところを3回読みます。
 - ② ひらがなのところを見て、漢字に直してノートに書きます。
 - ③ もう一度漢字のところを見て、答え合わせをします。
 - ④ まちがえていた字は、ノートに3回書きます。
(次の日も、書いて確かめます。)
- 漢字を使った、じゅく語を調べて書きます。
 - 習った漢字を使って短文をつくり、ノートに書きます。
 - 部首や画数を調べて、ノートに書きます。

3 意味調べをする。

- ① 語句を写します。
- ② 辞典で意味を調べます。
- ③ 例文を写します。
- ④ 調べた語句を使って短文をつくり、ノートに書きます。

4 大事なことをまとめる。

- 学習したことの大切なことを、自分なりにノートに工夫してまとめてみます。

5 視写をする。

- 教科書の文を速くていねいにノートに写します。
- ※ (、)や(。)、(「 」)、マスの使い方に気をつけて写します。

6 日記を書く。

- 題や月日を書きます。
- できごとや気持ちを工夫して書きます。
- 習った漢字や語句を使って書きます。
- 会話の「 」や段落に気をつけて書きます。

7 読書をする。

- ① 教科書に出てくる作者の他の作品など、いろいろ読みます。
(学校や町の図書館で借りるのもよいことです。)
- ② 読んだ感想を書きます。

☆算数

1 復習をする。

- ① 学校で学習した問題を、もう一度ノートにやってみます。
※ 文章問題は、問題文を写します。
- ② 算数のノートを見て、答え合わせをします。
- ③ まちがえたときは、もう一度します。(次の日も解いて確かめます。)

2 計算の練習をする。

【ドリルを使って】

- ① 番号を書き、問題をノートに写して書きます。
- ② 式や答えを書きます。(筆算も書きます。)
- ③ 答え合わせをします。
- ④ まちがえた問題は、お家人や先生に聞くなどして、確実に直します。

3 予習をする。

- ① 次に学習するところを読み、解いてみます。
- ② わからなかったところをチェックしておきます。

○ 保護者のみなさんへ

・生活のリズムを整えることで学習意欲は高まります。

「早寝、早起き、夜更かしをしない」「朝ご飯はきちんと食べる」「テレビやゲーム、インターネットをする時間は決める」など、今一度生活習慣をご家庭でも見直しをさせてください。

・お子さんの将来の夢や目標などを話す機会を設け、目標をもって努力することの大切さを伝えましょう。

家庭学習のつぼ！

学習時間のめやす

60分以上

- ① 時間を決めて、集中して学習しましょう。
- ② 毎日、宿題をふくめて、60分以上学習しましょう。
- ③ 「ながら勉強」はしない。
(テレビはつけない。音楽は消す。)
- ④ だれがみてもわかるように、ていねいな字で正しく書く。
- ⑤ 自分でまるつけをし、まちがいをすぐ直す。
- ⑥ 学習が終わったら、次の日の時間割を調べ、持ち物の準備をする。

〈学習の流れ〉

その
1

宿題～わからないところは、おうちの人には
教えてもらいましょう～

その
2

自主学習～次のような学習をしましょう～

☆国語

1 教科書を読む。

- ・ 今、学習しているところを3回読みます。

2 漢字を練習する。

【ドリルを使って】

- ① 漢字のところを3回読みます。
- ② ひらがなのところを見て、漢字に直してノートに書きます。
- ③ もう一度漢字のところを見て、答え合わせをします。
- ④ まちがえていた字は、ノートに3回書きます。
(次の日も、書いて確かめます。)
 - 漢字を使った、じゅく語を調べて書きます。
 - 習った漢字を使って短文をつくり、ノートに書きます。
 - 部首や画数を調べて、ノートに書きます。

3 意味調べをする。

- ① 語句を写します。
- ② 辞典で意味を調べます。
- ③ 例文を写します。
- ④ 調べた語句を使って短文をつくり、ノートに書きます。

4 大事なことをまとめる。

- 学習したことの大変なことを、自分なりにノートに工夫してまとめてみます。

5 視写をする。

- 教科書の文を速くていねいにノートに写します。
- ※ (、)や(。)、(「 」)、マスの使い方に気をつけて写します。

6 日記を書く。

- 題や月日を書きます。
- できごとや気持ちを工夫して書きます。
- 習った漢字や語句を使って書きます。
- 会話の「 」や段落に気をつけて書きます。

7 読書をする。

- ① 教科書に出てくる作者の他の作品など、いろいろ読みます。
(学校や町の図書館で借りるのもよいことです。)
- ② 読んだ感想を書きます。

☆算数

1 復習をする。

- ① 学校で学習した問題を、もう一度ノートにやってみます。
- ※ 文章問題は、問題文を写します。
- ② 算数のノートを見て、答え合わせをします。
- ③ まちがえたときは、もう一度します。(次の日も解いて確かめます。)

2 計算の練習をする。

【ドリルを使って】

- ① 番号を書き、問題をノートに写して書きます。
- ② 式や答えを書きます。(筆算も書きます。)
- ③ 答え合わせをします。
- ④ まちがえた問題は、お家人や先生に聞くなどして、確実に直します。

3 予習をする。

- ① 次に学習するところを読み、解いてみます。
- ② わからなかったところをチェックしておきます。

○ 保護者のみなさんへ

・生活のリズムを整えることで学習意欲は高まります。

「早寝、早起き、夜更かしをしない」「朝ご飯はきちんと食べる」「テレビやゲーム、インターネットをする時間は決める」など、中学校生活に向けて、今一度生活習慣をご家庭でも見直しをさせてください。

・お子さんの将来の夢や目標などを話す機会を設け、目標をもって努力することの大切さを伝えましょう。